

「第5次益城町行政改革大綱(案)」に係るパブリックコメント実施結果について

「第5次益城町行政改革大綱(案)」について、令和3年8月27日から同年9月26日までの間、町ホームページ等を通じて意見を募集したところ、19名(20件)のご意見をいただきました。お寄せいただいたご意見の要旨とご意見に対する町の考え方を、次のとおり公表します。今回、ご意見をお寄せいただき誠にありがとうございました。

1 重点取組事項

P21 ②町立幼稚園・保育所のあり方の検討	(件数) 19	ご意見に対する町の考え方
(ご意見の要旨) ●幼稚園の老朽化に伴い補修することで費用がかさむので定員割れしている幼稚園を1つにまとめるということです。子供たちが通う園の補修と役場建設と道路、なぜ子供たちが通う幼稚園が優先されないのか。定員割れしている2園を1つに合わせた経費削減する案に怒りがわきます。土地開発が進み必然と子供たちも増えていき、保育園に入れなかった子供たちが、この2園に入園されるでしょう。今、簡単に認可保育園に入園できないため、幼稚園の存在は有り難いです。幼稚園で築いてきた先生、子供、親の信頼関係を壊さないで下さい。同じ幼稚園でもそれぞれのカラーがあるので、それを守り続けて欲しいです。また、どうして当事者の先生方の意見が町に届かないのでしょうか。当事者の意見に耳を傾けるべきです。 ●2つの幼稚園の統合は反対、2園の存続を希望。思い出のつまった場所を奪うようなことがないようにお願いします。 ●民営化することによるサービス向上の期待はありますが、民間企業は利益を確保することが優先で、その皺寄せは子供たちに行くのではないのでしょうか。また、公立幼稚園は私立の幼稚園に入園を断られた発達に問題を抱えている子供の受け皿としても機能しているようです。町外の公立幼稚園は無くなっていると聞きますが、今も益城町に公立幼稚園があることは誇りだと思います。子供たちのことを最優先に考え、手厚い支援が受けられるところが益城町の魅力だと思います。 ●幼稚園統合→民営化反対。現在定員割れとなり、老朽化、もっともな意見であるが、幼稚園だけでなく、町は行動したのか。幼稚園は親子の時間も大切に、先生方も町立だから長期に渡り在籍され、そのことで親子での安心、相談へとも繋がります。コロナ禍、統合で密を作るのではなく、目が行き届く保育のあり方を出して幼稚園を活かして欲しい。統合にいたる前に、行動する事案を話し合うべきだと思います。 ●財政面、職員の人件費、建物の老朽化、1園化によって幼稚園の先生を保育所に異動できること、幼稚園の定員割れ等、総合的に考えて統合を進めようとしていることは分かります。しかし、支援児さんやグレーゾーンの子供たちも年々増えています。1つに統合されれば、今まで以上に多人数の支援児さんが1つの部屋で生活することになります。支援児さん自身も周りの子供たちも落ち着いた生活をするのが難しくなると思います。町立幼稚園は私立幼稚園からの転入も受け入れており、困っている子の受け皿にもなっています。益城幼稚園は3便のバスを運行していますが、第二幼稚園校区の子供たちがバスを利用した場合、増便が必要で、朝の時間に影響がでます。給食、長期休み時の料金、年少々の優先入園等の希望が叶えれば入園児も増加するのではないかと思います。小学校の先生から、幼稚園卒園児の優しさ、落ち着き、人への思いやり等に感心されている話を聞きます。幼稚園には伸び伸びと遊べる環境があります。 ●町立幼稚園の統合について、事前に幼稚園に通っている子供たちの保護者や先生方に説明がなかったことが残念。園を減らすのではなく、こども園等の形を変えて存続してほしい。待機児童の緩和にもなるのではないのでしょうか。 ●在園中の方、これから入園を考えている方に対して、説明会の開催を求めます。 ●小学校でもクラスの少人数化を進めているので、幼児教育だからこそ、なおさら少人数で保育してほしい。		(回答) ●第5次益城町行政改革大綱(案)の重点取組事項の一つである「町立幼稚園及び保育所のあり方の検討」につきましては、平成26年に策定しました「第4次益城町行政改革大綱」においても重点取組項目の一つに位置付けられておりましたが、平成28年熊本地震により、その取組を一時中断していたところでした。 多くのご意見をいただきました町立幼稚園につきましては、これまで、利用される園児や保護者の皆様、さらには地域の皆様の支えをいただきながら、幼児教育の中核的な施設として運営して参りました。 しかし昨今の幼稚園を取り巻く環境は、女性の社会進出等による共働き家庭の増加や保育の無償化により、保育所ニーズが高まる一方で、幼稚園ニーズは減少しております。これは、本町においても例外ではなく、町立幼稚園2園とも定員割れ(2園合わせての入園充足率約52%)をしている状況で、幼児教育サービスの現状と、保護者ニーズとの乖離が生じています。 このような状況を踏まえ、町としましては、町立幼稚園及び保育所の今後のあり方を検討すべき時期であると考え、町議会議員、大学教授、町民児協議会主任児童委員、益城幼稚園及び第二幼稚園園長、益城幼稚園及び第二幼稚園保護者後援会、第三及び第四保育所所長の14名で組織する諮問機関である「益城町立幼稚園及び保育所のあり方検討委員会(以下「検討委員会」という。)」を設置し、令和3年8月から、まずは町立幼稚園のあり方について検討をいただいております。 今後は、この検討委員会において、保護者の皆様のご意見をお伺いした上で、町立幼稚園及び保育所のあり方を総合的に検討・審議していただくこととされており、最終的には町に答申をいただく予定です。 町としましては、検討委員会からの答申を受け、より良い町立幼稚園及び保育所のあり方を目指して取り組んで参ります。

●幼稚園の廃園、統合の議題があがっていますが、なぜ今なのでしょう。コロナ禍で、100名の児童を統合するにはタイミングが悪すぎ、クラスターの助長になります。数年かけて段階的に進めていけないといけないと思います。第二幼稚園が無くなると、交通に不便な益城幼稚園には行けないです。

●保育園から転園し、幼稚園にかえましたが、その時には統合の話は聞いたことなかったです。もし第二幼稚園で卒園出来ないということがわかっていたら、入園をやめておいたという人も少なくなかったと思います。あまりにも急で皆さん戸惑っています。また広安校区に幼稚園がなく、幼稚園に通わせたい思いの方々には不安な話だと思います。色々あるのですが、子ども達や先生方、保護者の意見や思いも考えていただきたいです。何も説明がなく、突然統合の話があっても、受け入れられる訳がありません。

●職員や保護者に事前の説明など何もないままに、統合案がある程度内容が固められていることに、びっくりしますしガッカリします。令和5年度から統合との案のようで、何故ゆえに立地や登園方法まで考慮して第二幼稚園を選んだ私たちや子供が益城幼稚園に転園しないといけないのでしょうか？園児が減少しているのも、毎日お弁当の負担が大きいのと思われます。せめて、いま在園している子供たちが全員卒園してからでは何故ダメなのですか？今一度、まず在園児の親に説明するところから、再考されてください。

●子育て支援に力を入れている益城町で保護者に事前に何の説明もなく委員会が発足されたこと、合併を前提で話し合いが行われていることはとても残念に思います。定員割れしているということですが、園児たち一人一人をしっかりと見てもらえる事にとても満足しています。小学校に上がる前の教育というのはとても重要なことではないでしょうか？益城幼稚園は広安西校区からすると遠くなるので園バスを利用する事になると思うのですが、園バスは足りるのですか？広安、広安西校区の貴重な幼稚園を無くさないでほしいです。財政面で大変だと思いますが、子どもたちが今のまま変わらず笑顔で幼稚園に通えるよう、合併されませんようお願いいたします。

●コロナで説明会等すぐにできないのかもしれませんが、統合したらどんなメリットがありデメリットがあるのかも含め説明がないと、賛成とも反対とも意見を言いがたいところです。第二幼稚園児として卒園させてあげたい気持ちもあります。ですが話を聞いて統合のことも考えたい、とにかくきちんとした説明をしてほしい。

●幼稚園は先生方の気配り目配りがよく行き届いていて、通わせて良かったなと思っています。広崎地区には住宅の建設も広範囲で行われ、人口の増加も期待されます。その為、第二幼稚園に入りたい方が増えるのではないかと思います。この事から、広崎、惣領地区に住む方々の近くに第二幼稚園は必要だと思います。

●町立幼稚園は統合ありきの様ですが他に選択肢はないのでしょうか？民営化した場合のサービス向上とは？町が考えているサービスとは何でしょうか？検討委員会以外に保護者その他の幅広く意見を言う、聞く場はないのでしょうか？公立ならではの公立にしかできない部分などを考え実行しアピールするなどして園児募集を積極的にするなどしてもう少しできることがある様に思います。

2 その他

意見の提出について	(件数) 1	ご意見に対する町の考え方
(ご意見の要旨) ●意見提出は、「匿名、住んでいる地域」だけでの記入でも良かったと思います。批判殺到を防ぐために、ここまで記入しなければならないのでしょうか。		(回答) ●意見提出時に、氏名・住所のご記入をいただいているのは、「意見を提出できる方」に該当するか確認するためです。電話番号につきましては、いただいた意見で不明な点があった場合にお尋ねするためにご記入をお願いしております。そもそもパブリックコメントは、計画案に対して広く町民等から意見を求める制度でありますので、「批判殺到を防ぐために」という意図が入ることは全くありません。ご理解の程、よろしくお願いします。